

問題		得点率 (%)	問題		得点率 (%)	問題		得点率 (%)
1	(1)	94.6	3	(1)	47.7	4	(1)	28.7
	(2)	91.0		(2)	68.3		(2)	7.7
2	(1)	95.3		(3)	84.1		(3)	4.0
	(2)	72.1		(4)	25.2	5	(1)	46.6
	(3)	73.0			(2)		6.5	
	(4)	83.3				(3)	2.1	

合格者最高点 90
合格者最低点 34

1 計算問題です。確実に得点できるように、練習しておきましょう。

状況に応じて仮分数と帯分数を使い分けられると、計算がしやすくなります。

2 小問集合（標準）です。標準的な問題ですので、ぜひ正解を積み重ねてほしい4題です。

- (1) 速さの問題です。大変よくできていました。
- (2) 場合の数の問題です。よくできていました。条件が強いところを中心に塗りを考えるとよいです。
- (3) 平均算の問題です。A と B の平均点を求め、面積図等で整理するとよいです。
- (4) 集合の問題です。大変よくできていました。

3 小問集合（応用）です。応用的な問題ですので、1 題でも多く正解を積み重ねてほしい4題です。部分点を加算する問題が2題あります。考え方を答案にしっかりと書くようにしましょう。

- (1) 整数の問題です。積が 9600 なので 5 が何回出たのかを起点に数を絞っていくことがポイントです。
- (2) 平面図形の問題です。のりしろの部分の面積を答えている答案も見られたので、問題でどの部分の面積を聞かれているか冷静に読んで欲しいと思います。
- (3) やりとり算の問題です。良くできていました。もらったお金の合計ではなく、はじめに持っていたお金を答えている答案が誤答として多く見られました。
- (4) 整数の問題です。2 往復目から規則性があることが分かってきます。途中であきらめてしまった答案が見られましたので、普段から試行錯誤する機会を多く持ってもらいたいと思います。

4 速さの問題です。

- (1) よく挑戦できていましたが、設定した比の統一性がない答案、乗り降りにかかる4分の時間を考慮できていない答案が散見されました。進行グラフをかき、船と2つのグループの動きを整理できている受験生は正解までたどり着けていました。
- (2) 進行グラフに現れる平行な直線に気が付けると、図形的に解くことが出来ます。

(3) (2)までの情報が整理できていれば、解ける問題です。

5 立体図形の問題です。

- (1) 落ち着いて数えれば解ける問題でした。最後の問題ということもあり、手が付けられなかった受験生が多かったようです。
- (2) 各部位ごとに体積を求め、それが何個あるのかを数えるとよいです。(1)のミスを引きずってしまった答案が見られました。
- (3) (2)までが解けないと取り組めない問題でした。直観的にAとBの midpoint と考えて **1.5cm** と答えている答案が複数見られました。